

環境保全活動 15 周年企画

森林の「間伐」から生まれた、  
木育つみき、プレゼントキャンペーン

ポーラ・オルビスグループのオルビス株式会社（本社：東京都品川区、社長：阿部 嘉文）は今年創業 30 周年と同時に、森林再生を掲げた環境保全活動も 15 周年を迎えました。節目となるこの機会に、間伐材で作った「つみき 30 個セット」を抽選で 100 名様にプレゼントいたします。つみきは、ヒノキの間伐材を使っており、色もニスも塗っていません。3 種類の形を自由に組み合わせることで、木の香りや温もりを感じながら創造性を育む「木育つみき」です。



森林再生は単に木を植えて育てるだけでなく、「植える」「育てる」「収穫する」「適材適所で使う」という「森の循環」の仕組みづくりがポイントになります。それが、CO2 吸収力の高い森づくりにつながります。オルビスは森林再生に重要な「森の循環」への理解促進と、森林再生において重要なプロセスである、適度な間隔で木を伐採し、光や栄養を 1 本 1 本に行き届ける間伐作業により発生した材＝『間伐材』の活用を通じて、人々が自然を身近に感じ、環境保全がより日常的なものになればと考えています。

【キャンペーン概要】

各スキンケアシリーズのつめかえ用、またはクレンジングのつめかえ用をご購入の上、ご応募いただいた方の中から、抽選で 100 名様に「つみき 30 個セット」をプレゼント。

■ プレゼント内容

間伐材つみき 30 個（山梨県甲州市ヒノキ間伐材）、+ 収納バッグ（木糸＝間伐材を再利用した糸を使用）

■ キャンペーン期間

2017 年 9 月 22 日ー2017 年 10 月 20 日

■ 応募方法

<Web> オルビスのオンラインショップ（<https://www.orbis.co.jp/>）での注文の確定後に、専用応募ページが表示されますので、そちらよりご応募ください。

※対象商品をご購入の上、ご応募いただいた方のみが抽選対象となります。

<郵便> 郵便ハガキに、住所、氏名、年齢、電話番号、ご購入の商品名をご記入の上、下記宛先にご投函ください。

〒142-0051 東京都品川区平塚 2-1-14

オルビス株式会社 環境活動 15 周年・つみきプレゼント係

■ 応募締め切り

2017 年 10 月 20 日消印有効、Web は 10 月 20 日受付分まで

オルビスでは環境への取り組みを専用サイトでご紹介しています。是非こちらをご覧ください。

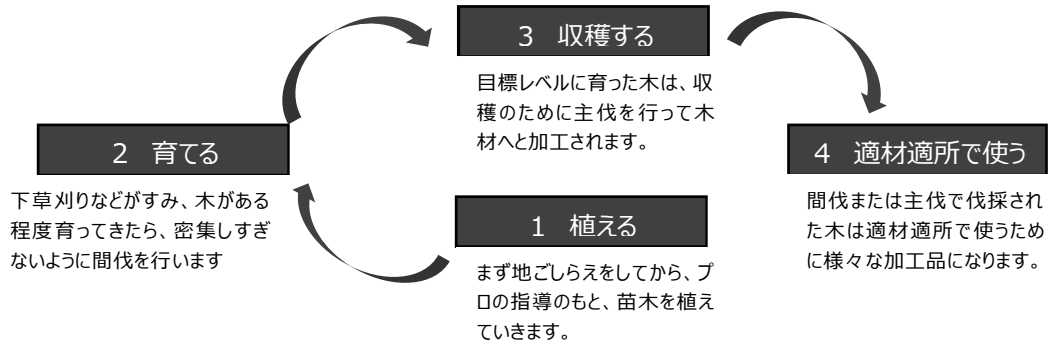
<http://corp.orbis.co.jp/csreco/>

■ 本件に関するお問い合わせ先 オルビス株式会社 コーポレート部  
TEL：03-3788-1854/FAX：03-3788-4701

[参考情報]

■ 森の循環について

「森の循環」の仕組みづくりのためには、ただ植林だけをすればいいというわけではなく、1 植える 2 育てる 3 収穫する、4 適材適所で使う、というプロセスをうまく回すことが重要です。適材適所でどのように使っていくべきか考えながら活動をおこなってまいります。



■ オルビスの環境保全活動

「限りある地球の財産をまもるために、今、私たちができることを」という考えの下、商品の簡易包装、詰め替え用など、事業活動の中で社会環境負荷低減に取り組んでいます。その一方で、主力チャネルである通信販売が、カタログ等で多くの紙を消費することから、「環境に還元できる活動ができれば」と、2002年より人と自然が共生できる森作りを目指し、国内外で実績のあるオイスカ(N G O)にサポートを依頼。害獣の被害に悩む山梨県甲府市からの依頼を受け、2002年から山梨県とオイスカ、オルビスが三位一体となり協働事業として山梨県内における環境保全を開始。従業員参加型の環境ボランティア活動として、社員自らが森に入り、森林整備や富士山での森づくりを実施、地元市民の憩いの場を創出し、活動に携わる従業員の環境意識を高めてきました。2012年より 甲州市の約100haの荒廃した森林を里山として再生する「甲州市・オルビスの森」プロジェクトを始動。その中で参加者の家族の子供を対象に、自然に親しむ機会を提供するキッズプログラムを実施、子供の自然への関心や愛着向上にも努めています。また、間伐材の一部を被災地支援や製品に利用する等、森林再生に留まらず、材を含めた森林を、循環可能な形で活用する段階へと発展させています。



**本社のエントランス・ロビーに『プチオルビスの森』を設置**

2017年10月、本社・エントランスロビーの一角をオルビスが取組んでいる里山再生プロジェクト「甲州市・オルビスの森」の一部を表現した場所へリニューアルいたします。コンセプトは『プチオルビスの森』。オルビスの森の間伐材を100%活用した家具を設置し、森の循環への理解促進や、自然のぬくもりや癒しを身近に感じてもらえるような場にする事で、社内外にオルビスの環境活動を発信してまいります。